

技術等級大会実績に基づく認定基準(平成25年4月改訂)

種別	大会名	等 級					
		E X	S P	1 級	2 級	3 級	4 級
一般 男女	全日本選手権	3 2	※大会の権威：参加資格S P以上とする。				
	全日本社会人選手権	1 6	3 2				
	全日本シングルス選手権	1 6	3 2				
	東・西日本選手権	8	1 6	3 2			
	九州選手権	4	8	1 6			
	熊本県総合選手権(シングルスを含む)		4	8	3 2		出場
成年	全日本社会人選手権	8	1 6	3 2			
	東・西日本選手権	4	8	1 6			
	九州選手権		2	8			
	熊本県選手権			4	1 6		出場
大学	全日本学生選手権	8	3 2	6 4			
	全日本学生シングルス選手権	4	8	1 6	6 4		
	東・西日本学生選手権	2	1 6	3 2	6 4		
	東・西日本学生シングルス選手権		8	1 6	6 4		
	九州学生選手権		8	1 6	6 4		
	九州学生シングルス選手権		4	8	6 4		
高校	全日本高校選手権	4	1 6	3 2			
	九州高校選手権		4	8			
	熊本県高校選手権(シングルスを含む)			4	3 2		出場
	熊本県高校選手権地区予選					6 4	出場
	熊本県高校新人戦				8	3 2	出場
	熊本県高校新人戦地区予選					1 6	出場
中学	全日本中学選手権		4	8			
	都道府県対抗全日本中学大会(D)			4			
	都道府県対抗全日本中学大会(S)			2	8		
	九州中学選手権大会			2			
	熊本県中学選手権大会				8	6 4	出場
	熊本県中学選手権大会地区予選					3 2	出場
	熊本県中学新人戦				2	1 6	出場
	熊本県中学新人戦地区予選					8	出場
小学	全日本小学生選手権			2	8		
	全国小学生大会(5年生の部)				4	1 6	
	全国小学生大会(4年生以下の部)				2	8	

小学	全国小学生大会(6年生の部)シングル			2	8		
	熊本県小学生選手権					8	出場

		EX	SP	1級	2級	3級	4級
JOC杯	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	1	2				
	U-14シングルス大会			2	4		
ジュニア ジャパン カップ	U-20ダブルス大会	2	4				
	U-17ダブルス大会	1	2				
	U-14ダブルス大会			2	4		
	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	1	2				
	U-14シングルス大会			2	4		
	シニア関係		S-EX	S-SP	1級	2級	3級
シニア	全日本シニア選手権	4	8	16	32		
	東・西日本選手権シニアの部	2	4	8	16		
	九州選手権シニアの部		2	4	8	16	
	熊本県選手権シニアの部			2	8	16	出場

(注) 出場数が15ペア(名)以内の大会には、4級を除き適用しない。4級は出場にかかわらず認定できる。

- 1 上記の認定基準は、各大会の出場数が最大認定数(一番右側の数字)の2倍以上の場合のみ適用される。
- 2 出場数が最大認定数(一番右側の数字)の2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/2とする。
- 3 出場数が最大認定数(一番右側の数字)の1/2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/4とする。
- 4 各支部大会に於ける選手権大会と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。

等級制度費用一覧(申請者→技術等級委員会)

(1) バッジ・認定証代費用総額

級	費用総額
Master(Ma)	2,100
Expert(Ex)	1,100
Specialist(Sp)	1,100
1~4級	300

(2) 認定申請に関する費用総額

級	費用総額
Master(Ma)	30,000
Expert(Ex)	9,000
Specialist(Sp)	6,000
1級	3,000
2級	2,000
3級	1,300
4級	1,000
名誉指導員	30,000

※(1)、(2)表はシニアも同じ。

(3) 変更に関する費用総額

(既に登録した者が登録内容を変更する場合)

全ての級600円